

キンダーブック じゅにあ 11月号



秋の森でどんぐりさんたちと遊んでいるちゅうくん。木の葉でちゅうくんそっくりのかわいいお面ができました！ みのもしさんも気になって見にきたようです。みんなで落ち葉を集めて、いっしょにお面を作ってみても楽しそうですね。



ならぼうね

ねらい 順番を守ることのたいせつさを伝え、友だちといっしょに楽しく遊べるようにしましょう。

ちゅうくんとりいくんがすべり台の順番を待っている姿に注目しましょう。「みんなも遊具で遊ぶときに並んでいるかな？」「順番を守らないとどうなるかな？」などと尋ね、順番を守ることのたいせつさを感じられるとよいですね。



「みいちゃんがもう一回遊びたくて並んでいるね」と話して、順番を守ると気持ちよくみんなが楽しめることに気づけるようにしましょう。「ほかには、どんなときに並ぶかな？」と子どもたちに聞いてみるのもよいですね。



ぼくの のりもの

ねらい おうまさんが変身する姿を楽しみながら、乗り物に乗った気分を味わいましょう。

つかい方のポイント おうまさんが変身していく姿をユニークなことばとともに楽しみましょう。「みんなはどの乗り物に乗りたい？」と問いかけたり、次に変身する乗り物を想像したりしてもよいですね。



はたらく くるま

ねらい ショベルカーの特徴を知り、働く車に興味をもてるようにしましょう。

つかい方のポイント 子どもたちに大人気のショベルカーがたくさん土を運んでいる姿に注目し、土をすくうときの動きをまねっこしましょう。ほかにはどんな働く車があるのか考えてみると、話題が広がりそうです。



「キンダーブックじゅにあ」を 保育にご活用ください！

絵本をつかった 指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域
 「ならぼうね」	● 順番を待つことを知り、並ぼうとする。 ● 順番を守り、友だちと気持ちよく遊ぶ。	● 順番を待つときに、どこで待てばよいかがわかりやすいように環境をととのえる。 ● 保育者がいっしょに遊びながら、子どものようすに応じて声をかけたり、保育者も並んだりして、順番を待つことをわかりやすく伝える。 ● 「〇〇ちゃんのうしろに並ぼう」「〇〇ちゃんの次だね」など、友だちの名前を挙げて具体的なことばで伝え、順番を守ると友だちと楽しく遊べることに気づけるよう支援する。	言葉 人間関係 環境
 「はたらく くるま」	● ショベルカーの特徴を知り、働く車に興味をもつ。 ● 働く車を作って遊ぶ。	● 誌面をつかってショベルカーの特徴を伝える。ほかの図鑑や絵本なども準備し、働く車に興味をもてるよう環境をととのえる。 ● 散歩の際に、工事現場や消防署の近くを通り、実際に働く車を見られる機会を作る。 ● いつも遊んでいるおもちゃや廃材などで自分の好きな働く車を作り、実際に動かして遊べるよう支援する。	表現 環境